

専門医ケースプレゼンテーションの申込から認定証交付まで

項 目	全国学術大会、支部学術大会、専門医研修会共通
申込時に専門医多肢選択式筆記試験に合格していることが必須条件となる	
1. 申込	学会事務局に様式9, 9-2を送付（締切：該当学術大会、専門医研修会の演題締切日）
2. 演題発表申込	大会指定様式にて担当校へ
3. 申請様式を揃える	様式1（認定申請料（1万円）の払込受領証のコピーを貼付）、様式2, 3, 4, 5, 6, 6記載の論文の別刷あるいは発表の抄録のコピー, 7, 8（10症例分）、様式11（発表日, 発表学会, 演題名, 発表者名, 所属を記入） 歯科医師免許証のコピー, 多肢選択式筆記試験合格通知書のコピー
4. 申請様式の送付	3. に記載の申請様式全てとそのコピー2部（添付業績も含む）を添えて発表学術大会あるいは専門医研修会開催日の1ヵ月前までに学会事務局に送付
5. 発表	当日は担当校の指示に従い, 準備, 発表, 撤去を行う
6. 発表後	様式10を, 記載例を参考に作成し学会事務局に送付
7. 審査	毎年4月, 10月に開催される専門医認定委員会で認定審査を行う ※
8. 審査結果の通知	学会事務局より審査結果を通知
9. 症例論文の投稿	日本補綴歯科学会雑誌投稿規程を確認のうえ, 症例論文を編集事務局まで送付
10. 症例論文の査読	査読を受ける
11. 症例論文の掲載の決定	査読後, 掲載が決定されると掲載証明書を編集事務局より送付
12. 専門医の登録	掲載証明書受領後, 様式12（認定登録料3万円の払込受領証のコピー（所定の箇所に貼付）を学会事務局へ送付
13. 認定証の交付	登録申請に基づき認定証を作成のうえ認定者に交付

※ 審査前の申請締切日（毎年9月末と3月末）までに, 5年以上継続している会員歴が必要.
その他, 申請資格の詳細は, 『専門医の申請方法』を参照のこと.